

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲には、流動資産及び流動負債を含めている。
2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の前期末及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金 預 金	6,977,639	17,038,230
未 収 会 費	0	290,000
未 収 入 金	10,193,649	754,150
商 品	15,808,666	15,197,496
前 払 費 用	485,835	485,835
仕 掛 品	0	78,990
仮 払 金	0	38,667
合 計	33,465,789	33,883,368
未 払 金	9,425,025	420,615
未 払 法 人 税 等	70,000	70,000
預 り 金	551,815	373,093
合 計	10,046,840	863,708
次 期 繰 越 収 支 差 額	23,418,949	33,019,660

平成23年3月31日現在

監 査 報 告 書

社団法人 全国道路標識・標示業協会
会 長 遠 藤 芳 郎 殿

平成23年5月23日

監 事 今 別 府 英 樹

平成22年4月1日から平成23年3月31日までの会計及び業務の監査を行った結果について次のとおり報告する。

- 1 正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録、収支計算書は会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財政状態及び収支状況を正しく示していると認める。
- 2 事業報告の内容は、適正であると認める。